



## 2020年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2019年8月8日  
上場取引所 東

上場会社名 特殊電極株式会社  
 コード番号 3437 URL <http://www.tokuden.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上林 克彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 管理本部長 (氏名) 井嶋 正 TEL 06-6401-9421  
 四半期報告書提出予定日 2019年8月9日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第1四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年6月30日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第1四半期	2,644	△0.8	261	14.5	266	14.4	182	14.6
2019年3月期第1四半期	2,666	21.2	228	46.8	232	47.5	159	47.7

(注) 包括利益 2020年3月期第1四半期 177百万円 (11.4%) 2019年3月期第1四半期 159百万円 (42.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第1四半期	231.18	—
2019年3月期第1四半期	201.66	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第1四半期	9,114	4,983	54.4	6,271.84
2019年3月期	8,811	4,837	54.6	6,086.18

(参考) 自己資本 2020年3月期第1四半期 4,958百万円 2019年3月期 4,811百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	35.00	—	40.00	75.00
2020年3月期	—	—	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	35.00	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2019年3月期 期末配当金の内訳 普通配当 35円00銭 特別配当 5円00銭

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,730	△8.5	645	△12.2	658	△12.3	453	△13.0	573.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期1Q	801,000株	2019年3月期	801,000株
② 期末自己株式数	2020年3月期1Q	10,453株	2019年3月期	10,453株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期1Q	790,547株	2019年3月期1Q	790,548株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	4
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	6
(継続企業の前提に関する注記) .....	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用や所得環境の改善により、緩やかな回復基調が続いておりますが、米中間の貿易摩擦の激化により、先行きは不透明な状況で推移しております。

このような状況の中にあつて当社グループは、営業部門におきましては、営業活動の効率化と高度化を推進し、売上拡大に鋭意努力してまいりました。

生産工場及び工事工場におきましては、安全第一のもと、技術の伝承を進めると共に品質の向上やコスト削減を推し進めてまいりました。

研究開発などの技術部門におきましては、新技術、新装置・機械、新製品・商品の開発に取り組んでまいりました。

また、海外子会社におきましては、販売体制の強化を進めてまいりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,644百万円（前年同四半期比0.8%減）となりました。また、損益面におきましては、営業利益は261百万円（同14.5%増）、経常利益は266百万円（同14.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は182百万円（同14.6%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

## ① 工事施工

積極的な提案型営業と高度技術の提供、徹底したコスト削減の実行により、受注拡大に努めました結果、現地機械加工工事の受注は減少しましたが、アルミダイカスト関連工事、粉碎ミル工事の受注が増加したことにより、売上高は1,790百万円（前年同四半期比0.4%増）、セグメント利益は324百万円（同26.3%増）となりました。

## ② 溶接材料

直販体制の優位性を活かし、新規顧客の開拓と既存顧客の更なる深耕による販売力強化に努めました。当社の主力でありますフラックス入りワイヤなどの製品の売上高は134百万円（前年同四半期比14.8%増）また、商品のアーク溶接棒、TIG・MIGなどの溶接材料の売上高は193百万円（同14.4%減）となり、溶接材料の合計売上高は328百万円（同4.4%減）、セグメント利益は52百万円（同6.7%減）となりました。

## ③ 環境関連装置

自動車産業用試験装置・検査装置の受注は増加しましたが、自動搬送車（AGV）による搬送ライン装置、自動車産業用粗材冷却装置等の受注が減少したことにより、売上高は351百万円（前年同四半期比0.4%減）、セグメント利益は49百万円（同10.9%減）となりました。

## ④ その他

自動車関連のアルミダイカストマシーン用部品の受注が減少したことにより、売上高は174百万円（前年同四半期比7.0%減）、セグメント利益は10百万円（同15.8%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、9,114百万円となり、前連結会計年度末に比べ303百万円増加しました。これは、現金及び預金44百万円の減少がありましたが、受取手形及び売掛金224百万円、商品及び製品44百万円、半成工事61百万円の増加が主な要因です。

## (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、4,130百万円となり、前連結会計年度末に比べ157百万円増加しました。これは、未払法人税等63百万円、賞与引当金200百万円の減少がありましたが、短期借入金150百万円、その他の負債290百万円の増加が主な要因です。

## (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は4,983百万円となり、前連結会計年度末に比べ146百万円増加しました。これは、利益剰余金151百万円の増加が主な要因です。

この結果、自己資本比率は54.4%（前連結会計年度末は54.6%）となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、当初の計画通りに推移するものと考えており、現時点におきましては、2019年5月16日発表の業績予想に変更はありません。今後、業績予想に関して修正の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,640,232	1,596,046
受取手形及び売掛金	3,551,988	3,776,937
電子記録債権	457,769	469,391
商品及び製品	603,458	647,571
半成工事	403,953	465,534
原材料及び貯蔵品	99,068	89,228
その他	98,783	93,363
貸倒引当金	△21,650	△21,519
流動資産合計	6,833,604	7,116,553
固定資産		
有形固定資産	1,496,738	1,478,285
無形固定資産	37,173	48,217
投資その他の資産	443,495	471,643
固定資産合計	1,977,407	1,998,146
資産合計	8,811,011	9,114,699
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,342,759	2,320,638
短期借入金	60,000	210,000
未払法人税等	191,004	127,527
賞与引当金	301,898	101,132
工事損失引当金	9,484	5,495
その他	335,260	625,777
流動負債合計	3,240,407	3,390,572
固定負債		
退職給付に係る負債	568,243	576,820
その他	164,572	163,469
固定負債合計	732,815	740,289
負債合計	3,973,223	4,130,862
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	484,812	484,812
資本剰余金	394,812	394,812
利益剰余金	4,043,502	4,194,641
自己株式	△40,273	△40,273
株主資本合計	4,882,854	5,033,992
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,298	△3,627
為替換算調整勘定	911	△294
退職給付に係る調整累計額	△74,655	△71,888
その他の包括利益累計額合計	△71,445	△75,809
非支配株主持分	26,379	25,654
純資産合計	4,837,788	4,983,837
負債純資産合計	8,811,011	9,114,699

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)
売上高	2,666,669	2,644,640
売上原価	1,980,303	1,892,208
売上総利益	686,366	752,432
販売費及び一般管理費	457,641	490,570
営業利益	228,724	261,862
営業外収益		
受取利息	120	118
受取配当金	1,658	1,911
駐車場収入	753	743
その他	2,195	2,118
営業外収益合計	4,727	4,892
営業外費用		
支払利息	196	245
駐車場収入原価	229	223
為替差損	218	—
営業外費用合計	644	468
経常利益	232,807	266,286
特別利益		
固定資産売却益	549	—
特別利益合計	549	—
特別損失		
固定資産除却損	108	0
特別損失合計	108	0
税金等調整前四半期純利益	233,248	266,286
法人税、住民税及び事業税	100,780	118,387
法人税等調整額	△26,246	△35,293
法人税等合計	74,533	83,093
四半期純利益	158,714	183,192
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△710	433
親会社株主に帰属する四半期純利益	159,425	182,759

（四半期連結包括利益計算書）

（第1四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第1四半期連結累計期間 （自 2018年4月1日 至 2018年6月30日）	当第1四半期連結累計期間 （自 2019年4月1日 至 2019年6月30日）
四半期純利益	158,714	183,192
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,335	△5,925
為替換算調整勘定	△777	△2,362
退職給付に係る調整額	2,820	2,767
その他の包括利益合計	706	△5,521
四半期包括利益	159,421	177,671
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	160,513	178,395
非支配株主に係る四半期包括利益	△1,091	△724

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。